



第1回 日本食プロジェクト・京都研究会

世界の健康に貢献する日本食の科学的・多面的検証

～公衆栄養的視点からの日本食とは～

日時 2015年3月5日（木）16:00～19:30

場所 京都大学医学部 芝蘭会館別館 研修室1
〒606-8302 京都市左京区吉田牛の宮町11-1

プログラム

ご挨拶

京都大学大学院医学研究科健康情報学分野 教授
中山 健夫

講演1（16:00～17:30）

『日本食理解のための一提案—藤原京スタディから』

帝塚山大学現代生活学部食物栄養学科 教授
柳 元和

講演2（17:30～19:00）

『公衆栄養学の視点からみた「日本食」の意義と活用』

～青森県におけるプロジェクト事例『味感（みかん）を育む「だし活」事業』～

青森県立保健大学健康科学部栄養学科 教授
吉池 信男
青森県農林水産部総合販売戦略課地産地消グループ 主査
芳賀 智恵子

質疑応答（19:00～19:30）

主催 京都大学大学院医学研究科 健康情報学分野
研究会担当（太田）ota.haruka.74w@st.kyoto-u.ac.jp